

事業内容：緑地整備と什器（書架、机等）購入

アカデミック・リンク棟は、延べ床面積 2,675 平米の4階建てで、図書館・事務室と実験室の機能を兼ね備えた建物です。そのうち、3階が主に図書を収容するライブラリー、2階が図書の閲覧と学習を行うアクティブラーニングスペースとなります。建物建設と図書館内部の主要な設備が、国の施設整備費および大学の経費で整備されます。

国の施設整備費では支出できない園芸学部特有の環境にふさわしい緑地整備を本募金事業で行います。緑のテラスは、アカデミック・リンク棟2階の図書館アクティブラーニングスペース正面入り口へのメインアクセスであり、キャンパスの歴史的庭園群との立体的接続を形作ります。アカデミック・リンク棟への斜路の舗装やブリッジ・擁壁等の工作も含め、約3,000万円を整備します。

緑のテラスは、既存のイタリア式庭園のテラスに呼応し、アカデミック・リンク棟とイタリア式庭園、桜並木、斜面樹林を空間的に統合するランドスケープであり、学生たちに憩いの場を提供します（裏面見開きの平面ダイアグラム、断面ダイアグラム参照）。

図書館のファニチャーは、開放的なアクティブラーニングスペースにふさわしいデザインで統一したいと考えております。本募金事業では、この整備に必要な什器類を約2,000万円で購入します。

発起人

園芸学研究科：

小林達明（研究科長）
松岡延浩、櫻井清一、後藤英司、天知誠吾（副研究科長）
近藤 悟、西田芳弘、三谷 徹、栗原伸一（学科長）
丸尾 達（園芸別科主任）、木下 勇（附属図書館松戸分館長）、
高垣美智子（環境健康フィールド科学センター長）、小原 均（戸定会副会長）、
木下 剛（募金ワーキング委員）、菊地一雅（事務局付課長（アカデミック・リンク担当））、
宮近一豊（事務長）

後援会：

植島広美（会長）、足立優子、角 一彦（副会長）

戸定会：

加藤一郎（会長）、賀来宏和、齋藤京子（副会長）
石村寛人、若宮佳一、佐藤 明、篠崎 淳、伊藤博之、折笠 満、安齋正典、
内藤 栄、野中英夫、白石俊昌、時田 勉、長嶋孝志、矢田部正照、安 健夫、
齋藤健治、西尾 正、安田公平、北倉芳忠、植原宣紘、塚原一幸、
成瀬秀博、大谷徳生、寺西 健、堀川義昭、亀山 始、坂田正史、
岩本和彦、鈴木惣禄、布施美典、加藤 泉、三好庸義、石光照彦、
中野一雄、安藤昭則、影浦章次、前川頼司、濱岡 治、久保和則、
浜岸利昭、鶴田志郎、志手 博、河野喜幸、岩森 豊、花城良広（各支部長）

松戸アカデミック・リンク（図書館） 整備に関するご寄附のお願い



庭園からひとつながりの図書館



西千葉アカデミック・リンクのファニチャー例



緑を望むロングデスク

問い合わせ先：園芸学部事務長：宮近一豊
TEL：047-308-8701
FAX：047-308-8720
E-Mail：engei-bokin@chiba-u.jp



千葉大学大学院園芸学研究科・園芸学部

ごあいさつ



園芸学研究科長
小林 達明



平成 30 年度
後援会役員



戸定会会長
加藤 一郎

千葉大学大学院園芸学研究科・園芸学部の運営につきましては、日頃よりご支援いただき、まことにありがとうございます。

さて、千葉大学の基盤経費の縮減を遠因とする園芸学部の施設の老朽化は深刻であり、「西千葉と松戸の格差をどうにかしてほしい」との声が多く、多くの学生アンケートで上がっておりました。図書館については、アカデミック・リンクのコンセプトのもと、「生涯学び続ける基礎的な能力」「知識活用能力」を持つ「考える学生」を育成するために、斬新なデザインをとりいれた西千葉本館が学生にも社会的にも高く評価されており、松戸分館でも、それに見劣りしないような施設への要望が寄せられてきました。

こうした状況を改善するために、千葉大学本部を通じて文部科学省に要求しておりました図書館松戸分館の改修が、事務室や実験室との合同棟化と併せて、平成 29 年度～31 年度の事業として認められました。この建物は、キャンパスの中央に位置し、伝統あるイタリア式庭園やフランス式庭園との関係の上からも景観上重要な位置にあり、園芸学部の未来を象徴する景観を持った空間として整備したいと考えております。これらを実現するため、大学本部には要求を続けていきますが、学部・研究科としても、応分の資金確保の努力が求められているところです。

このような状況に対処するために、千葉大学大学院園芸学研究科・園芸学部では、後援会並びに戸定会のご協力もいただきながら、平成 30 年度を重点期間とした募金事業を企画いたしました。この募金には教職員が積極的に参画いたします。保護者・同窓生の皆様には、何かと物入りのところ、まことに恐縮ではございますが、募金事業の趣旨をご理解いただき、何卒ご協力お願い申し上げます。

募金要領

払込方法

千葉大学 SEEDS 基金を通じてお払込みいただけますが、用途の特定についてご注意ください。

方法 1：同封の「千葉大学 SEEDS 基金払込取扱票」によりお振り込みください。本取扱票で払い込むことによって、全額が本事業に寄附されます。

方法 2：クレジットカードによる寄附は、ホームページを使って寄附でき便利ですが、用途を特定しないと、寄附金は本事業のために使用されません。必ず以下のように、寄附目的欄で用途を特定してください。

- ① <http://kikin.chiba-u.jp/entry/> にアクセス
- ② 「クレジットでの申し込みはこちら」を 2 度クリックして入力画面へ
- ③ 寄附目的欄で、「用途を特定する」「その他」をチェックし、「園芸学部の教育研究環境整備のため」と記入

募金期間：平成 30 年 4 月～令和 2 年 3 月

税法上の優遇措置

この寄附金は、所得税法上の寄附金控除の対象となる特定寄附金、法人税上の全額損金算入を認められる指定寄附金として、以下のように認められています。のちほど、領収書が大学から送られますので、確定申告の際にご利用ください。

個人の場合：2 千円を超える部分について、当該年度中の所得の 40% を限度に当該年中の所得から控除可能です。

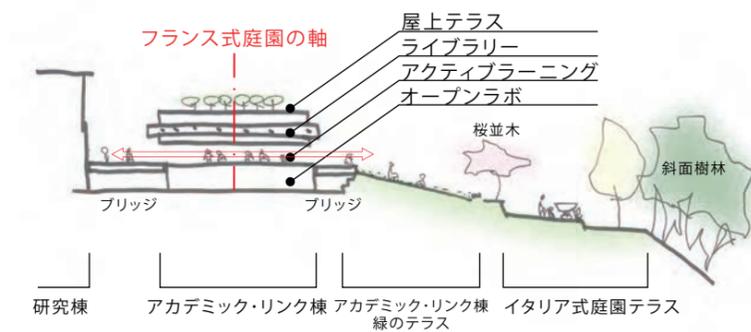
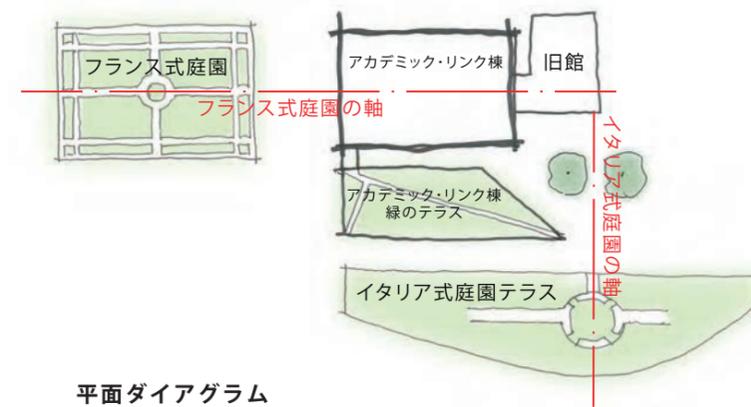
法人の場合：全額損金算入が可能です。

銘板について

緑のテラスには銘板の設置を予定しています。個人で 5 万円以上、法人で 30 万円以上寄附をされた場合は、ご芳名を掲げさせていただきます。

募金目標 5,000 万円

- ・ 緑地整備費
- ・ 什器購入費の一部



断面ダイアグラム

工事スケジュール (予定)

- | | |
|-------------|-------------------|
| 平成 30 年 3 月 | アカデミック・リンク棟新営工事開始 |
| 平成 31 年 7 月 | アカデミック・リンク棟竣工 |
| 令和 2 年 秋 | 緑のテラス竣工 |